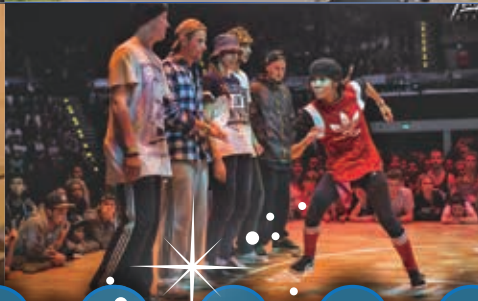
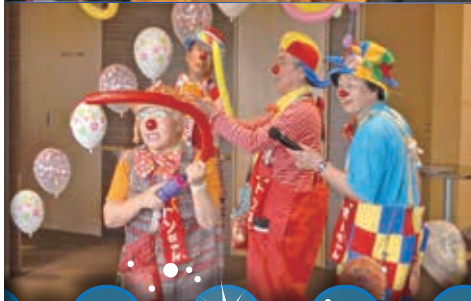


# ひつとべ!

本物。鹿児島県 ~文化維新は黒潮に乗って~

## かごしま国文祭

[平成27年10月31日(土)~11月15日(日)]



### ●「かつおと焼酎」食と文化の祭典

枕崎市では、10月31日(土)から11月1日(日)の期間、「かつおと焼酎」食と文化の祭典を開催します。

枕崎のカツオ漁と鯉節製造は300年以上の歴史があり、鯉節生産量は全国の約4割を占め、日本一を誇ります。また、枕崎市は日本有数の焼酎蔵を有する町でもあります。

祭典のメイン会場である南薩地域地場産業振興センターでは、鯉をテーマとした

講演会や、劇団「ぶえん」による公演、食の祭典として、日本料理店の老舗「なた万」社長の本浦信敏氏(枕崎市出身)による、出汁の催しなど、多彩なイベントを計画しています。

サブ会場である薩摩酒造「明治蔵」では、「国民文化祭枕崎市事業」新酒祭り」を開催します。蔵元でしか味わうことのできない、さまざまな手作り焼酎のお試しをはじめ、BSテレビ「酒場放浪記」でおなじみの

### 〈枕崎市実行委員会〉

吉田類氏もやっています。

その他、枕崎ならではの出汁のおもてなしや、「アートストリート&枕崎グルメツアー」、「まくらざき魅力発見ツアー」などの周遊ツアーも計画中です。

また、国民文化祭期間中は、南濱館においてこれまでの「風の芸術展」の入賞作品を一同に展示するなど、あらゆる感覚「味、香り、感性」を刺激する催しを取り揃えています。ぜひ枕崎市にお越しください。

「チエスト行け!提案事業」が始まります!  
「第30回国民文化祭・かごしま2015」では、県や市町村が主催するイベントだけでなく、県民の皆さんが主役となって企画・実施する「チエスト行け!提案事業」をいよいよ7月18日(土)からスタートします!  
各イベントの実施者は、県内の文化団体・グループ・NPO法人など。平成26年6月から9月末までに応募のあった156件のうち、44件を採択しました。  
見どころは、ジャズ音楽やストリートダンス、映画や現代アートなどの幅広いジャンルのほか、文化ジャンルを超えたコラボレーションなど、盛りだくさん。さまざまな世代の県民の皆さんの参加により、11月15日(日)まで県内各地で展開されます。  
7月から続々と県内各地で繰り広げられるイベントを、皆さんもぜひ観覧し、かごしま国文祭と一緒に盛り上げていきましょう!  
各イベントの詳細は、かごしま国文祭のホームページをご覧ください。



明治蔵



枕崎のカツオ漁の様子

【問い合わせ先】

県庁生活・文化課  
国民文化祭室  
☎099(286)2863



<http://kagoshima-kokubunsai.jp/>

HITTOBE! KAGOSHIMA KOKUBUNSAI